

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた  
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大阪教育大学附属高等学校 池田校舎  
種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )  
住所 〒563-0026  
大阪府池田市緑丘1-5-1  
E-mail : (asp-ikeda@cc.osaka-kyoiku.ac.jp)  
Website : http://www.ikeda-h.oku.ed.jp/  
児童生徒数：男子 224 名 女子 267 名 合計 491 名  
児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- ・第1学年は、年間を通じて週1時間、総合的な学習の時間において、ESDを中心とした学習活動を実施。3に記載の各分野について、前半は教員よりの講義、後半はグループに分かれ、テーマを決めて調べ発表する活動を行う。また、英語科の授業において、調べた事を英語で報告する活動を行う。
- ・第1学年は、年間を通じて週1時間、総合的な学習の時間において、ESDを中心とした学習活動を実施。3に記載の各分野について、前半は3に記載の各分野についてアジアの各国について調べ発表し、後半は調べた事を深め、模擬授業を生徒に対して行う活動をする。
- ・韓国の連携校から、高校生8名、教員2名を迎え、国立民族学博物館や京都の世界遺産を訪れ、共に学ぶ活動をした。また、合同で総合的な学習の時間において、世界的な諸問題について共に考える活動を行った。さらに、社会科の授業において、朝鮮通信使をテーマに協同学習を行った。
- ・「高校生世界フォーラム準備セミナー」に代表が参加し、1年間の研修を行った。校内においては、参加できなかった生徒を含め伝達を主な目的とした研修を行った。
- ・「日韓中高校生フォーラム」に参加し、各役割を担うと同時にディスカッションに参加して、多くの学びを得た。
- ・ユネスコ部を中心として「stand up take action」に参加。1年生は「大阪」2年生は修学旅行先で「北海道」をテーマとして「ご当地スタンドアップ」に参加。さらに、校内で全生徒としても参加した。
- ・ユネスコ部のメンバーで模擬国連に参加し、全日本大会にも参加した。
- ・ユネスコ部としてワンワールドフェスティバルに参加した。
- ・文化祭においてもユネスコ部として展示、フェアトレードバナナの販売等、啓発活動を行った。
- ・継続してペットボトルキャップ収集を行うと同時に、ベルマークの収集も開始した。
- ・ライスプロジェクトに参加、研究した成果を報告会で発表した。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（ ）